

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2011

平成23年11月1日

No. 576

11

Fight!
Fukushima! がんばろう
ふくしま!

妊婦さんって大変だね

常盤小学校 5年生を対象にした「思春期ふれあい体験事業」が10月5日(水)、町保健師のほか実際の妊婦さんを講師に招いて行われました。児童たちは、人形を使った赤ちゃん抱っこ体験やお腹に重りをつけた妊婦体験を実施。命の尊さ・大切さについて楽しく学びました。

CONTENTS (主な内容)

「ダリアのまちづくり」全国地域づくり表彰を受賞	… P 2
2011はなわのダリア祭り	…………… P 3～5
平成23年度上半期財政公表	…………… P 6～7
片貝小学校・学習発表会	…………… P 12～13



平成10年から始まったダリアの取り組み

ダリアの まちづくりは 夢づくり

2011 はなわのダリア祭り

今年も元気に開催

8月1日(月)から10月31日(月)までの3カ月間、湯遊ランドはなわのダリア園などで「2011はなわのダリア祭り」が行われました。華麗に咲き誇るダリアを一目見ようと、会場には多くの方が訪れました。「そば打ち体験」や「ダリア染め体験」などのイベントが数多く行われたほか、9月28日(水)には、町内の老人会・小学校が栽培したミニダリア園の「ダリアづくりコンテスト」、9月30日(金)には「ダリア切り花コンテスト」が行われました。

また、10月17日(月)には、埴町出身で自然写真家・鈴木一雄さんによる「第13回はなわのダリア写真コンテスト」が行われました。今年も多くの方から応募・来場があり、震災に負けない元気な「はなわのダリア」をPRしました。



今年も見事な出来栄(ダリア切り花コンテスト審査会)



毎年好評の「ダリア染め体験」

ダリア切り花コンテスト 入賞者(敬称略)



中輪の部 最優秀賞
藤田 功さん(東河内)



大輪の部 最優秀賞
藤田 洪さん(東河内)

大輪の部

■最優秀賞

藤田 洪(東河内)

■優秀賞

青砥 一四(伊香)

■佳作

河野タマ子(東河内)
松本リョウ(中塚)
鈴木 泰雄(台宿)
阿部 重秋(川上)

中輪の部

■最優秀賞

藤田 功(東河内)

■優秀賞

青砥 高子(西河内)
菊池 好子(上石井)
青砥 和子(西河内)
斉藤 一(那倉)
深谷 昌子(上石井)
上妻 悦子(西河内)
大越 フサ(台宿)
大西 康雄(植田)

■佳作

金沢多美子(台宿)
鈴木 光雄(上石井)
石川 浩(上石井)
宮崎 要(上波井)
安達 トキ(植田)
仁後 博一(台宿)
星 チョ(上石井)
高木 チョノ(植田)
金沢 トキ(植田)

国土交通省 全国地域づくり表彰

埴町ふるさと産業おこし連絡協議会

推進協議会長賞を受賞

国土交通省の「地域づくり表彰」の受賞団体が9月30日決まり、「ダリアのまちづくり」を進めている埴町ふるさと産業おこし連絡協議会(会長 菊池基文町長)が「全国地域づくり推進協議会長賞」を受賞しました。この賞は、最高賞である国土交通大臣賞に次ぐ賞で、全国でも3団体のみです。平成10年から始まった取り組みが、全国で高く認められました。

園」が展示され、老人会の皆さんを中心に約5カ月間手入れを行い、全国の皆さんを温かく迎えました。このことがきっかけで町民の団結が生まれ、大きな人の輪として成長しました。また、ダリア栽培の指導を通じて、東京都葛飾区、練馬区、中野区との交流が深まりました。

そのほか、ダリアの球根の漬物「さすけ根え」やダリア染めなど、さまざまな特産品を開発。ダリアづくりコンテストなどを毎年開催し、まちおこしを進めてきました。平成22年度からは切り花市場に参入し、農家所得の向上および後継者育成に努めています。

同協議会は平成元年に町と商工会、農業団体などで組織。平成10年から「はなわのダリア事業」に着手しました。町内の各老人会・小中学校と連携して各地にミニダリア園をつくり、児童と高齢者のふれあいの場が生まれました。平成13年に須賀川市で開催された「うつくしま未来博」には、「はなわのダリア

会長である菊池町長は、「名誉あるこの受賞は、町活性化・まちおこしへの栄養剤になる」と喜びを語りました。



塙小6年
環境飼育委員会・委員長
あやな
佐藤彩菜さん

6月から毎日、2人1組で手入れ作業をしてきました。最優秀賞になってとてもうれしいです。私はダリアの手入れを初めてしましたが、みんなで楽しくできました。来年もいっぱい育てて、たくさん花を咲かせてほしいです。



台宿福寿会長
よしみて
金沢喜秀さん

6月から9月まで毎週土曜日、4班に分けて手入れ作業を行ってきました。どんな出来栄になるか、楽しみながら行っています。毎年いい花を咲かせて、たくさんの人に見てほしいですね。



老人会の部
最優秀賞
台宿福寿会

老人会の部 審査結果

- 最優秀賞 台宿福寿会
- 優秀賞 那倉朝日クラブ、塙第二百寿会、川上福寿会
- 佳作(審査員特別賞) 上石井松葉会
- 佳作(みごとで賞) 百々鶴会、植田長寿会、西堀長寿会、伊香高砂会
- 佳作(きれいで賞) 常世長生会、上渋井百寿会、竹寿会、塙第一百寿会、真名畑茶の美会、東河内長生会



小学校の部
最優秀賞
塙小学校

小学校の部 審査結果

- 最優秀賞 塙小学校
- 優秀賞 高城小学校
- 佳作(きれいで賞) 片貝小学校、笹原小学校
- 佳作(頑張ったで賞) 片貝小学校矢塚分校、常豊小学校

講評：鈴木一徳審査員長

全体的に良くなってきているのを感じます。花はもちろんのこと、茎・葉まで手入れができていました。手入れする組織体制も整ってきたことはうれしく思います。今後も、町の花であるダリアづくりにご協力をお願いします。

はなわのダリアづくりコンテスト 審査結果

町内の老人会15団体、小学校5校が栽培したダリア園を対象にした「はなわのダリアづくりコンテスト」の審査会が9月28日(水)に行われました。審査は、鈴木一徳審査員長(町ふるさと産業おこし連絡協議会幹事長)をはじめ6人の審査員が、「みんなで協力しているか」「病虫害の対応をしているか」「美しい花を咲かせているか」などを基準に行いました。その結果、老人会の部では「台宿福寿会」、小学校の部では「塙小学校」のダリア園が最優秀賞に選ばれました。



どのミニダリア園も、手入れがよくいき届いていました(審査の様子)

2011 はなわのダリア祭り



かずお
鈴木一雄さん(川上出身)
自然写真家 フォト工房「空宙」主宰

「湯遊ランドはなわのダリア園の部」は、非常にレベルの高い作品ばかりでした。「町民の花園の部」についても、撮影テクニックが向上しているのを感じます。はなわのダリア園の魅力がアップすることが、写真コンテストの応募にもつながると思います。今後も、ダリアの取り組みとともにこのコンテストが盛り上がることを期待します。

第一部 「町民の花園」 受賞者(敬称略)

- 最優秀賞 井坂由利子(茨城県常陸大宮市・塙小)
- 審査員特別賞 遠藤 史子(棚倉町・高城小)
- 優秀賞 金沢 好実(植田)
- 熊田 裕子(矢祭町・JA塙支店)
- 斉藤 彩華(川上・笹原小)
- 入選 吉成 公男(台宿)
- 松下久美子(川上・笹原小)
- 佐藤 優羽(台宿)
- 遠藤 京子(植田)
- 下重 悦子(竹之内)
- 鈴木 義之(伊香)
- 小野 幸子(代官町)
- 金沢 詢一(植田)
- 金沢 フク(植田)
- 上妻 章一(西河内)

第二部 「湯遊ランドはなわのダリア園」 受賞者(敬称略)

- 最優秀賞 椎名亜希子(いわき市)
- 審査員特別賞 中川 秀男(いわき市)
- 優秀賞 梶山 勝治(千葉県匝瑳市)
- 佐渡谷ミチ子(いわき市)
- 鈴木 英明(茨城県那珂市)
- 入選 中砂 成康(いわき市)
- 浦山 博喜(郡山市)
- 今田 明(いわき市)
- 花井 千春(棚倉町)
- 國分 欽智(郡山市)
- 森谷 祐治(いわき市)
- 宮岡紀久夫(須賀川市)
- 薄井 光雄(白河市)
- 渡辺 芳子(いわき市)
- 菅野 修(伊達市)
- 大高 大吉(茨城県常陸大宮市)
- 斉藤 初芳(二本松市)

井坂由利子さん
(茨城県常陸大宮市・塙小勤務)
「実りのダリア」

第一部 「町民の花園」 最優秀賞



椎名亜希子さん(いわき市)
「魅惑を競う」

第二部湯遊ランドはなわのダリア園 最優秀賞



はなわのダリア写真コンテスト 審査結果

第13回はなわのダリア写真コンテストの審査会が10月17日(月)、湯遊ランドはなわクラフト館で行われました。塙町出身の自然写真家 鈴木一雄さんを審査員長に、5人の審査員が審査を行いました。その結果、第一部「町民の花園」の最優秀賞には、応募作品112点の中から、井坂由利子さん(常陸大宮市・塙小勤務)の作品が、第二部「湯遊ランドはなわのダリア園」の最優秀賞には、応募作品419点の中から、椎名亜希子さん(いわき市)の作品が選ばれました。また、全児童から応募があった片貝小学校へ、感謝状を贈ることになりました。



どの作品も素晴らしく、審査員を悩ませていました(審査の様子)

平成23年度上半期予算執行状況

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	49億6,150万円	9億2,354万円	58億8,504万円	55億2,866万円	18億5,403万円
国民健康保険	11億4,872万円	7,560万円	12億2,432万円	5億5,567万円	4億5,146万円
特別会計					
笹原財産区	121万円	0	121万円	110万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億3,063万円	150万円	1億3,213万円	1,928万円	6,053万円
塙林間工業団地用地取得造成事業	629万円	556万円	1,185万円	1,418万円	473万円
公共下水道事業	1億6,665万円	396万円	1億7,061万円	1,153万円	6,427万円
介護保険	7億9,686万円	1,437万円	8億1,123万円	2億8,981万円	3億1,169万円
老人ホーム米山荘	1億6,469万円	0	1億6,469万円	7,140万円	5,564万円
後期高齢者医療	9,099万円	0	9,099万円	2,546万円	2,501万円
合計	74億6,754万円	10億2,453万円	84億9,207万円	65億1,709万円	28億2,740万円

*一般会計の補正額には、前年度からの繰越予算9億2,354万円を含みます。(一般会計の事故繰越30億2,854万円、塙林間工業団地用地取得造成事業特別会計の事故繰越467万円は、制度上予算額には含まれません)

補正予算の主な内容

【一般会計】前年度からの繰越事業費は、国の経済対策により追加された事業費(注①)、地域情報通信基盤整備事業費を含む東日本大震災により年度内完了が困難となった事業費、大震災による災害復旧事業費などです。現年度では、塙町振興公社への風評被害による減収補てん補助金、地震被災者住宅再建支援補助金、大震災による災害復旧事業費、放射線対策経費、集材加工施設整備への補助金等を追加し、それら事業費に付随する県支出金等の財源について補正を行いました。

(保険給付費、後期高齢者支援金、前期高齢者交付金、介護納付金等)概算額確定に伴う補正を計上しました。
【農業集落排水】東日本大震災により修繕が必要となった施設修繕のため、一般会計より繰入を行いました。
【塙林間工業団地用地取得造成事業】旧ヨコタサイクル跡地の貸付に伴う使用料収入を増額しました。
【公共下水道】放射線が検出された汚泥を敷地内に仮置きするための費用を追加しました。
【介護保険】前年度給付費の精算による追加交付および返還金を追加しました。

【国民健康保険】国民健康保険税の本算定と保険者負担分

注①平成22年度国の経済対策交付金による追加事業

- ・商店街活性化事業(プレミアム商品券)
- ・塙駅前バス待合所整備事業
- ・湯岐温泉ボーリング調査事業
- ・塙町公民館ボイラー改修事業
- ・役場庁舎冷房施設改修事業
- ・町営運動場法面改修事業
- ・奥久慈木材流通センター法面改修事業
- ・図書館施設整備事業

基金の状況

区分	平成22年度末現在高	平成23年度末現在高見込
財政調整基金	8億7,175万円	7億5,925万円
減債基金	1,809万円	1,809万円
その他の特定目的基金	10億224万円	9億8,105万円
福祉基金	1億8,008万円	1億8,008万円
地域振興基金	1億9,251万円	1億6,936万円
地域づくり振興基金	683万円	683万円
ふるさと水と土保全基金	1,066万円	1,066万円
学校基金	780万円	780万円
庁舎建設基金	4,035万円	4,036万円
公共施設等整備基金	5億5,506万円	5億5,619万円
ふるさと応援基金	895万円	977万円
合計	18億9,208万円	17億5,839万円

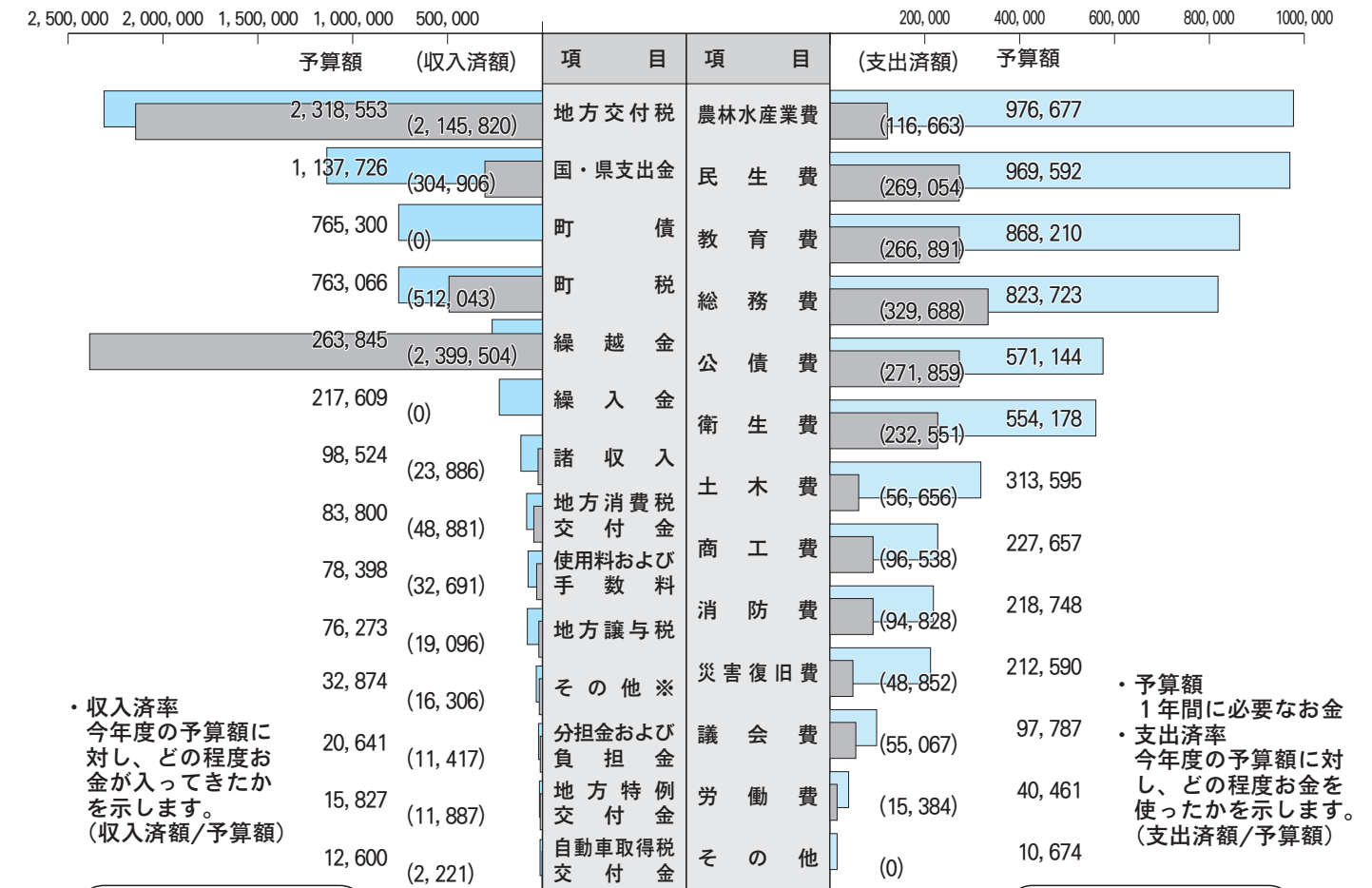
23年度末現在高見込は、9月末現在の予算に基づく取り崩しと積み立てをした場合の年度末の残高見込みです。

特別会計の経理状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	12億2,432万円	5億5,567万円	4億5,146万円
笹原財産区	121万円	110万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億3,213万円	1,928万円	6,053万円
塙林間工業団地用地取得造成事業	1,185万円	1,418万円	473万円
公共下水道事業	1億7,061万円	1,153万円	6,427万円
介護保険	8億1,123万円	2億8,981万円	3億1,169万円
老人ホーム米山荘	1億6,469万円	7,140万円	5,564万円
後期高齢者医療	9,099万円	2,546万円	2,501万円

一般会計の収支状況(9月末現在)

今年度(9月末現在)の予算は、58億8,504万円



・収入済率
今年度の予算額に対し、どの程度お金が入ってきたかを示します。
(収入済額/予算額)

歳入予算額
58億8,504万円
収入済額
55億2,866万円
(収入済率93.9%)

※その他の項目

利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄附金

歳出予算額
58億8,504万円
支出済額
18億5,403万円
(支出済率31.5%)

平成23年度上半期における借入額の状況

会計名	期首現在高	上半期借入額	上半期元金償還額	上半期末現在高
一般会計	55億1,183万円	0	2億3,359万円	52億7,824万円
特別会計				
農業集落排水処理事業	12億24万円	0	2,867万円	11億7,157万円
公共下水道事業	15億4,508万円	0	2,993万円	15億1,515万円
上水道(旧簡易水道)	9億9,134万円	0	2,800万円	9億6,334万円
合計	92億4,849万円	0	3億2,019万円	89億2,830万円

9月定時償還後の残高は、総額で89億2,830万円です。今年度下半期の借入見込みは総額8億3,050万円、年度末残高は93億6,239万円(前年度末比1億1,390万円)となる見込みです。

平成23年度上半期の予算執行状況について、お知らせします。
一般会計上半期の状況(9月30日現在)
当初予算の内容は、広報はなわ4月号でお知らせしたとおりですが、4回の補正に前年度からの繰越予算が加わり一般会計の予算額は58億8,504万円となりました。東日本大震災の影響により完成が遅れましたが、町内全域への光ファイバー網が100%完了し、8月から防災無線にかわるIP告知システムの稼働が始まりました。教育施設では、塙中学校の渡り廊下・駐車場を整備し総合完成を向かえ、塙小学校の耐震補強・大規模改修事業に着手します。上半期を終えて、収入済額は55億2,866万円、予算額に対し93.9%、支出済額は18億5,403万円、59%となっています。

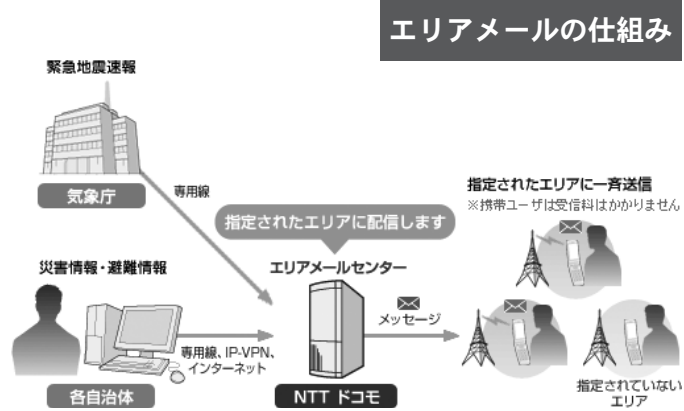
町ではこの度、災害時などの緊急情報をいち早くお知らせするために、NTTドコモの緊急速報エリアメールサービスを利用し、メール配信を開始します。このメールは、情報が混み合っても優先的に配信され、塙町のエリアにいれば、お出掛け先でも情報を得ることができます。また、停電時にIP告知端末が利用できなくても、同様の情報が得られます。申し込みは不要で、月額使用料や通信料はかかりませんが、NTTドコモの携帯端末のみが利用可能なサービスです。※機種によっては対応していない場合がありますので、ご確認ください。

受信可能な情報

- 避難に関する情報
- 洪水、土砂災害などに関する情報
- 大規模テロなど国民保護に関する情報

問い合わせ

NTTドコモインフォメーションセンター
 携帯電話からは ☎ 151
 一般固定電話からは ☎ 0120-800-000
 総務課企画情報係 ☎ 43-2111



いざというとき、的確な情報を素早く得る

緊急速報「エリアメール」を塙町で導入
NTTドコモの携帯端末のみ
 ※KDDI (au)は2012年春予定



お祭り用和太鼓・衣装(塙6区)

宝くじ助成金で整備しました

このたび、平成23年度宝くじ助成金で地域の伝統行事継承と活性化を図るため、お祭り用和太鼓と衣装(法被など)=塙6区、お祭り用山車=塙2区を整備しました。ともに、11月の秋祭りで地域住民に披露される予定です。

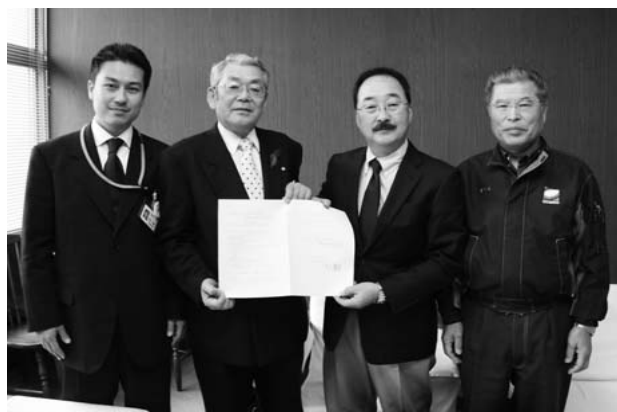
自治総合センターでは、宝くじの普及広報費を財源として、地域活動の促進と健全な発展を図るための助成事業を実施しています。



お祭り用山車(塙2区)

災害時に対応するために
災害時における生活必需物資協力の協定を結ぶ

町と福島県石油業協同組合東白川支部が「災害時における生活必需物資の供給協力に関する協定」を結びました。締結式は10月13日(木)、町役場応接室で行われ、菊池基文町長と小峰栄良同支部長が協定書を取り交わしました。これにより、災害が発生した際、燃料などの生活必需物資の供給を同支部が協力することになりました。いつまた発生するか分からない災害。町では、東日本大震災を教訓に、今後も非常時への対策に努めます。



左から：麻山副町長、菊池町長、小峰支部長、鈴木幹男副支部長

IP告知端末機 よくあるご質問にお答えします



IP Q & A

- Q**…画面が操作できない・電話機能が使えない
A…再起動を試みてください。①画面の裏側にあるボタンを1秒程度押す。②画面上の「再起動」を押す。③2〜3分後、正常画面に戻ります。その後使用しても異常がある場合はご連絡ください。
- Q**…音量を調節したい
A…それぞれの操作のときに、音声ボタンの⊕⊖ボタンを押してください。
- 電話通話の音声の場合は、通話中に⊕⊖を押す。
 ※受話器を使ったときの音声とハンドフリーのときの音声は、それぞれ通話中ときの調節が必要です。
- Q**…掃除などで移動させたときに光ファイバーの線が切れてしまった
A…DONU(写真)と光ファイバーケーブルの接続部は、大変弱い箇所になっています。取扱いには十分注意し、むやみに引っ張ったりしないでください。
- Q**…画面印刷をしたい
A…次のプリンターをお持ちの方は、画面印刷が可能です。「知らせますケン取扱説明書(詳細版)」に掲載されていますので、ご覧の上、各自接続してください。
- 対応機種(全てエプソン社製)
 PX501A、PX502A、PX503A、EP801A、EP802A、E600、E330
- Q**…子機を接続・使用したい
A…購入し、親機と接続するための設定をしないと使用ができません。購入を希望する方はお問い合わせください。
 株式会社アイ・コミュニケーション
 ☎ 0120(088)323
 午前9時〜午後6時(平日)
 価格 9,600円
 配達方法
- Q**…使用料はいつから発生か
A…「IP告知端末機使用料」および「地上デジタル再送信使用料」ともに10月分から発生しています。
- NTTの固定電話がある方は、その利用料(通話料)に上乗せして6カ月ごとに納入していただきます。最初の支払いは、平成24年3月の引き落としのときになります。
- NTTの固定電話がない方は、町からの納付書を来年3月に送付します。
- IP告知端末機使用料
 月額 300円
- ※減免規定があり、生活保護世帯と町民税の非課税世帯は申請により無料になります。該当する世帯で申請書をまだ提出していない方は、早急に各地区の情報通信機器活用推進員または役場へ提出してください。
- 地上デジタル再送信使用料
 月額 400円
- ※減免規定はなく、一般世帯は全て有料になります。公共施設は無料です。
- 問い合わせ**
 総務課企画情報係
 固定☎(43)2111
 IP☎(43)7503

防災行政無線の戸別受信機
12月16日までに回収します



- 回覧でもお知らせしたとおり、防災行政無線 戸別受信機の回収方法が決まりました。お待たせいたしました大変申し訳ありませんでした。
- 回収方法**
 回覧で配布しました回収袋に戸別受信機・電源コードを入れてください。袋に行政区名・氏名を記入の上、地区で指定された各収集場所に「燃えないごみの日」にお出してください。
- 回収時期 12月16日(金)まで
 ■事業所(店舗・工場など)に設置していた方
 お手数でも役場窓口にお越しください。回収袋をお渡します。
 ■問い合わせ
 総務課企画情報係 ☎ 43-2111



第22回埴町産業祭

■日程 11月23日(水)
勤労感謝の日

■場所 埴小学校校庭ほか

■内容

- 東京葛飾吹奏楽団BlazingRanks 会場内行進
- 表彰式
はなわのダリアコンテスト
- 天領太鼓
- 大飯食い競争
- こんにやくすくい
- 大投げもち大会
- クリフ楽団(東京葛飾区職員バンド)演奏 など



第21回埴代官カップ

水上俵引き競争

■開会式 午後1時10分

■場所 埴小学校東側の久慈川
①埴代官メインレース
②女性の部レース
③仮装の部レース

■競技方法
1チーム4人編成で、丸太で作ったイカダに米俵を載せ、久慈川の中をゴールまで引くレース。

■優勝賞金
・埴代官メインレース 10万円
・女性および仮装の部レース 7万円

■問い合わせ
埴町産業祭実行委員会
(まち振興課内)
☎43-2112

■告示日 11月10日(木)
■投票日 11月20日(日)
■投票時間
午前7時～午後7時まで
※那倉、片貝投票所は午後6時まで

■投票場所
町内8カ所(入場券で確認をお願いします)

■開票場所
埴農村勤労福祉会館大研修室

■問い合わせ
選挙管理委員会
☎(43)2111

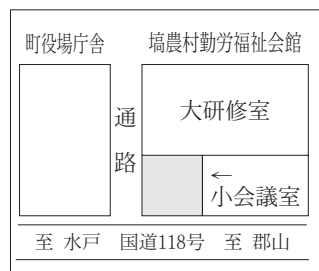
11月20日(日)は、福島県議会議員一般選挙の投票日です。一票の重みを再認識し、棄権せずに必ず投票しましょう。

期日前投票をご利用ください

■期間 11月11日(金)～11月19日(土)

■時間 午前8時30分～午後8時まで

■場所 埴農村勤労福祉会館1階小会議室



福島県議会議員一般選挙 投票日 11月20日(日)

消防団なくして町の安寧なし 平成23年度埴町消防団秋季検閲



規律厳正な消防団員(観閲の様子)

平成23年度埴町消防団秋季検閲が10月2日(日)に行われました。団員410人は、町営体育館前から埴小学校まで町内行進した後、菊池基文統監(町長)から観閲、通常点検、機械器具点検を受けました。また、小隊・中隊・ラッパ隊・大隊の各訓練が指揮号令のもと行われ、規律厳正な訓練を披露しました。見学に訪れていた町民の方々は、その姿に見入り、予防消防への意識を高めました。

なお、当初予定していた久慈川河川敷での一斉放水は、9月21日の台風15号による被害のため中止になりました。

防犯功労者および防犯優良団体表彰を受賞 本多昌雄さんは全国表彰「防犯荣誉銅章」を受章



左から：榎 祐一さん、本多昌雄さん、瀬谷八洲さん

埴町防犯協会埴支部相談役の本多昌雄さん(材木町)が財団法人全国防犯協会連合会「防犯荣誉銅章」、埴町防犯協会埴支部防犯パトロール隊副隊長の榎祐一さん(栄町)と常豊地区交通防犯協力隊(荒川安弘隊長)が社団法人福島県防犯協会連合会長・福島県警察本部長連名の感謝状をそれぞれ受賞しました。表彰式は10月19日(木)、郡山市「ユラックス熱海」で開催された「第32回全国地域安全運動福島県民大会」で行われました。その後、本多さん・榎さん・瀬谷さん(常豊地区交通防犯協力隊庶務会計)は町役場を訪れ、菊池基文町長に受賞の報告を行いました。

地域の安全・安心につながる大切な活動。今後も活躍が期待されます。

全国統一防火標語 消したはず 決めつけしないで もう一度 秋季全国火災予防運動 を実施します

11月9日(水)～11月15日(火)

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント
3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

1. 寝たばこは絶対やめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



平成23年6月から義務化されています。一日でも早くご自宅に設置してください。

■問い合わせ
棚倉消防署埴分署 ☎43-1219

この学校は地域の誇り



片貝小学校矢塚分校 創立60周年記念式典

片貝小矢塚分校の創立60周年記念式典が10月15日(土)、同校・学習発表会終了後に行われました。関係者100人が出席して行われ、遠藤真澄実行委員長が「この日を迎えることができたのも、この地域の先輩方の努力のおかげ。ここで生まれ育ったことを誇りにしてほしい」と、子どもたちへメッセージを送りました。最後の児童代表あいさつでは、池田竜太くん(6年)が「先輩方の伝統を受け継ぎ、この学校での残りの日々を大切に過ごします」と力強く話しました。

片貝小矢塚分校の沿革

- 昭和26年 7月 笹原村笹原小学校矢塚分校開校
- 昭和29年 4月 笹原村立片貝小学校として独立
笹原村立片貝小学校矢塚分校と改称
- 昭和30年 4月 埴町立片貝小学校矢塚分校と改称
- 昭和40年 5月 矢塚分校完全給食開始
- 昭和45年10月 創立20周年記念式典挙行
- 平成3年10月 創立40周年記念式典挙行
- 平成13年10月 創立50周年記念式典挙行
- 平成18年 7月 新門柱設置
- 平成22年11月 埴町青少年の主張で矢塚劇団演技
(アトラクション・劇「よだかの星」)
- 平成23年 7月 閉校記念行事「全校宿泊学習」実施
なす高原自然の家
- 平成23年 8月 閉校記念行事「学校へ泊まろう」実施
- 平成23年11月 閉校記念行事「思い出の歌を歌おう」
(予定)
- 平成24年 3月 片貝小学校閉校式・分校校舎とのお別れ会(予定)



じん六を殺したのはカッパのかん吉だと決めつけ、みんなで羽交い締めにして殺してしまう。
「かあちゃん、いたいよー」「みんな、かん吉たたくのやめておくれー」



カッパのかあちゃんは3日3晩、命をすりへらしてクスリをこしらえた。クスリができあがったとき、精も根も尽き果てて死んでしまう。

かん吉が死んでから、子どもといっしょに死んでいったそう。困った村人は、カッパのかあちゃんに謝り、病気を治すクスリをつくってもらおうと頼み込んだ。
「みんな、かん吉たたくのやめておくれー」

かっぱのかあちゃんのおかげで村が救われた。
「これからは、カッパも人間とお互いに助け合って仲良く暮らすかんね」



矢塚の地には、それまで生活していた人だけでなく、戦後に樺太をはじめ満州などから引き上げてきた人、他の地域からもやってきて住むようになった。



おれたちで矢塚の地に学校をつくる。
「しっかり持てよ〜」



みんなの夢・希望である学校が完成。
「明日は開校記念式典だ。みんな、酒の準備をすっぞ。おー！」



日本の敗戦を受け入れられない。「戦争で負けるわけないんだ」

片貝小学校・学習発表会 迫真の演技 来場者を魅了 「カッパのすり鉢」 矢塚分校 劇「矢塚分校物語」

VOICE —最後の学習発表会を終えて—



「カッパのすり鉢」
かん吉の名誉回復のためにクスリを作った「カッパのかあちゃん」役を熱演
6年 ちひろ
八幡千尋さん

1年生のときにも「カッパのすり鉢」の劇をしたのですが、今回またできてよかったです。練習は大変だったけど、みんなで励まし合ってできました。最後の学習発表会、とても楽しくできました。



「矢塚分校物語」
子どもたちに正しい教育を！学校づくりに情熱を傾けた「マサ」役を熱演
6年 りゅうた
池田竜太くん

緊張したけれど、みんなで楽しくできました。練習は思っていた以上に大変でしたが、矢塚に学校をつくるという昔の人の思いが詰まった劇を一生懸命演技しました。みんなでよい思い出ができました。

片貝小学校の学習発表会が10月15日(土)、午前中は本校、午後は分校でそれぞれ行われました。全児童17人は、この日のために一生懸命練習してきた成果を十分に披露しました。特に、最後に行われた「劇」では、感情を込めた迫真の演技で観客を魅了し、会場を訪れた家族などからは盛んな拍手がいつまでも送られていました。今回で最後の学習発表会になった片貝小。この日のことは、児童にとっても地域の方にとっても、きっと忘れないでしょう。

第17回 はなわハガキ漫画グランプリ 作品を募集します!

日本一小さい
ハガキ漫画コンテスト



テーマ「わ(和・輪・・・)」

■応募資格

ジュニア(中学生以下)・一般(プロの漫画家を除く)

■応募方法

官製ハガキに限ります

■応募規定

- 一人2点まで応募でき、1コマまたは2コマとし、スタイルは自由です
- 作品はハガキ裏面に記入し、上部にテーマおよび応募部門(ジュニア・一般)を記入してください
- ハガキ表面の下半分に
郵便番号・住所(外国人の方は国籍も)・氏名(ふりがな)・年齢(学生は学年も)・職業または学校名・電話番号を必ず記入してください
- 作品は、本人の自作で未発表のものに限ります

■募集期間

平成24年1月20日(金)まで(当日消印有効)

■応募先

〒963-5491
福島県東白川郡塙町 塙郵便局私書箱第7号
漫画グランプリ係

■入賞

- 大賞(1点) 賞金15万円
- 優秀賞(ジュニア・一般 各1点) 賞金5万円
- 各賞(ジュニア・一般 各若干名) 賞金1万円
- 審査員特別賞(1点)
温泉ペア宿泊券(湯遊ランドはなわ)

■審査会 平成24年2月中(予定)

■主催

塙町ふるさと産業おこし連絡協議会
富永一朗はなわ発祥塾

■問い合わせ

まち振興課 漫画グランプリ係 ☎43-2112
ホームページアドレス <http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

安否確認や話し相手に

高齢者見守り事業訪問員に委嘱状を交付

2月から活動を開始した塙町高齢者見守り事業。新たに大縄克子さん(栄町)・松浦トシさん(大町)が訪問員になりました。委嘱状交付式は10月5日(水)、町役場応接室で行われ、菊池基文町長が一人ずつ委嘱状を手渡しました。なお、大縄さんは塙地区、松浦さんは高城地区を担当します。25人になった訪問員。ひとり暮らしの高齢者を見守ります。

■問い合わせ

健康福祉課高齢者支援係
☎43-2227



大縄克子さん
(栄町)



松浦トシさん
(大町)



菊池町長から祝状を受け取る金沢タキさん

氏名(敬称略)	年齢 (9月5日現在)	行政区
金沢 タキ	99歳	台宿1
大野 アイ	99歳	川上3
青砥 ミカ	100歳	伊香

平成23年度老人の日記念百歳高齢者に対する祝状および記念品贈呈が10月5日(水)に行われました。菊池基文町長が、今年度中に百歳を迎える3人に野田佳彦内閣総理大臣からの祝状と記念品を贈りました。

祝長寿いつまでもお元気で 老人の日記念百歳高齢者に対する祝状および記念品贈呈

個人企業経済調査に尽力

大橋松治さん(松岡)が感謝状を受賞

大橋松治さん(松岡)が総務省統計局長からの感謝状を受賞しました。伝達式は10月17日(月)、塙農村勤労福祉会館で行われ、県企画調査部統計調査課の国分敏明課長が感謝状を伝達しました。大橋さんは、平成22年5月から平成23年7月までの1年2カ月、個人企業調査員として統計調査に従事。このことに対する感謝状受賞となりました。



監査委員の宮田秀利さん

地方自治の振興発展に貢献

全国町村監査委員協議会表彰を受賞

町監査委員の宮田秀利さん(本町)が、全国町村監査委員協議会表彰を受賞されました。表彰式は10月6日(木)、東京都港区「メルパルクホール」で行われました。この表彰は、町村等監査委員として7年以上在籍し、地方自治の振興発展に功労のあった方に対するものです。宮田さんは、平成16年4月7日から町監査委員を務め現在2期目。町の財務事務などの各種監査や審査を行っています。



「ねこのジンジャー」

シャーロット・ヴォーク/作
小島 希里/訳
偕成社



図書館情報

11月の
テーマ

いぬ・ねこの本

図書館では毎月テーマを決めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。
なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43)0808

●ものがたり

作者はきっと猫を飼っているか、かつて飼っていたに違いないと表紙のジンジャーを見た瞬間に思えるほど、猫たちの表情や動き、しぐさがかわいい絵本です。
テレサという女の子の愛情を独り占めにしてきた猫のジンジャーは、突然の子猫の登場に戸惑います。勝手にジンジャーの餌を食べてしまうし、大好きな籠のベッドにも勝手に入ってくるのです。ついにジンジャーは家出をしますが、テレサが雨にぬれたジンジャーを見つけてくれて、今度は餌もベッドも子猫の分は別々に用意してくれます。簡単なことですが、ジンジャーの気持ちが納得するのです。弟や妹にママを取られたように感じてしまうお兄ちゃんお姉ちゃんには共感が持てる話かもしれません。ラストには思わず「かわいい!」と言ってしまふ展開が待っています。



はなわふれあい スポーツクラブ通信

11月号 toto

はなわふれあいスポーツクラブでは、会員を随時募集しています。スポーツでさわやかな汗を流しませんか。詳しくは下記までご連絡ください。

今後の主な活動予定

イベント

- 第12回はなわふれあいウォーキング大会
日時：11/5(土)
会場：白河市内 三川巡り
内容：ノルディックウォーキングで市内の三つの川を巡ります。
- ノルディックウォーキング講習会
日時：12/4(日) 9:30~16:00
会場：埴町営体育館 及び埴町内
- からだのためになる講習会「骨盤とスポーツ選手」
日時：12/14(水) 19:00~20:30
会場：埴中学校体育館
※9/21(水)の台風により延期になっていた講習会です。
- メディカルチェックin産業祭
日時：11/23(水)
- リスクマネジメント研修会
日時：11/25(金) 19:00~21:00
会場：埴町公民館
- 総合型クラブ交流大会
日時：11/26(土)
会場：西郷村村民体育館他

一般対象

- グラウンド・ゴルフ
日時：毎週水曜日 10:00~11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※11/9(水)はお休み
- 卓球
日時：毎週木曜日 10:00~11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
- バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00~21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ
※11/10(木)はお休み
- カローリング
日時：毎週金曜日 9:30~11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※11/11(金)はお休み

子ども対象

- キッズクラブ(基礎運動教室)
日時：毎週月曜日
園児コース 15:15~16:05
小学生コース 16:10~17:00
会場：埴町営体育館アリーナ

サークル活動

- スマイル(バドミントン)
- さわやかクラブ(レクダンス)
- バレーボール教室
- 6区卓球サークル
- 埴野球教室
- 埴町インディアカ協会
- 奥州ずっこけ隊(よさこい)
- 植田バレー

卓球教室

- 日時：11/11(金) 19:00~20:30
会場：埴町営体育館 剣道場
内容：講師を招いて卓球指導

はなわふれあいスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎43-2644 FAX43-1883
mail sgs@town.hanawa.fukushima.jp



携帯電話から
今すぐアクセス!



ながよしルーム 参加者募集

11月は「おいしい秋のいも煮会」です。子育てサポーターさん手作りの『すいとん汁』を親子で会食します。子育ての話に花を咲かせながら、親子で食欲の秋を堪能しましょう！
*ながよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

日時：11月11日(金) 午前9時30分から
持ち物：飲み物・ちゃん・はし
(普段使っている食器類で結構です)
参加費：1家族300円(材料費)
申込期限：11月8日(火)まで
申し込み：埴町公民館 ☎43-0320

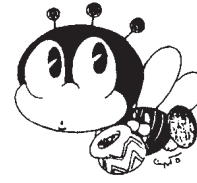


子どもを見守り育てるはなわ

- 大人から進んであいさつします。
- 「ありがとう」の輪を広げます。
- 子どもの声に耳をかたむけます。
- 悪いことはきちんと注意します。
- 子どもの良いお手本になります。

地域の子どもは地域で育てよう。大人が変われば子どもも変わります。次世代を担う子どもたちのために、まずは勇気を出して、われわれ大人から変わっていきましょう。5つのアクションを1つからでも始めてみませんか？

埴町青少年育成町民会議



マナビ はなわ

~埴町生涯学習だより~ 11月号
発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html

文化講演会の講師は **乙武 洋匡** さん「五体不満足」の著者

第50回 埴町文化祭が開催されます

文化講演会や各種展示会・発表会など、内容盛りだくさんの埴町文化祭が下記の日程で行われます。皆さんのご参加・ご観覧をお待ちしています。

期 日	時 間	種 別	会 場	協力(主催・参加)団体
11月3日(木) ~7日(月)	午前9時から 午後4時まで	老人作品展 (予約販売します)	埴町公民館	埴町老人クラブ連合会
6日(日)	午前8時30分	文化祭開幕式	埴町公民館	ダリア・レクダンスクラブ・太極拳サークル埴・フラはなわ・奥久慈埴吟詠会・はなわ篠笛愛好会・埴祭ばやし保存会・常世民謡会・埴民謡奥久慈会ほか
	午前9時	芸能祭第I部 (吟詩舞・民謡・太鼓・笛・太極拳・ダンス)		
	午前10時から	臨時食堂開設		
8日(金)	午前10時開会	老人大会	埴町公民館	埴町老人クラブ連合会
11日(金) ~14日(月)	午前9時から 午後4時まで	埴町児童・生徒作品展 (東白川郡児童作品展同時開催)	埴町営体育館	埴町立小中学校 (東白川郡内小学校)
		一般美術展 (俳句・短歌・書道・盆栽・油絵・生け花・水墨画・押し花・絵手紙など)		清水書道会・伊香書道研究会・埴短歌会・糸瓜俳句会・埴町さつき愛好会・小原流華道秋桜会・絵画教室ほか
12日(土)	午前9時開会	青少年の主張大会	埴町公民館	埴町青少年育成町民会議
13日(日)	午前8時30分	芸能祭第II部 (歌謡曲)	埴町公民館	埴町文化団体加盟 カラオケ愛好会
	午前10時から	臨時食堂開設		
26日(土)	午前9時から	囲碁大会	埴町公民館	埴 囲 碁 ク ラ ブ
27日(日)	午前9時から	将棋大会	埴町公民館	埴 将 棋 愛 好 会
12月2日(金)	開 場 午後6時 開 演 午後6時30分	文化講演会 講師：乙武 洋匡 さん 演題：みんなちがって、みんないい	埴町公民館	埴 町 教 育 委 員 会

26日の囲碁大会、27日の将棋大会は、どなたでも参加できますので当日の開催時間前にお集まりください。なお、若干の参加費がかかります。

情くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】

総務課 ☎43-2111
まち振興課 ☎43-2112
☎43-2118
町民課 ☎43-2113
☎43-2114
健康福祉課 ☎43-2115
包括支援センター

☎43-2224
☎43-2227
まち整備課 ☎43-2117
水道課 ☎43-2148
会計室 ☎43-2149
老人ホーム米山荘

☎43-0294
塙保育園 ☎43-0377
議会事務局 ☎43-2150
農業委員会 ☎43-2119
教育委員会

☎43-4050
学校教育課 ☎43-2644
生涯学習課 ☎43-0320
公民館 ☎43-0808
図書館 ☎43-0188
給食センター ☎43-0378
東白衛生組合

募集

陸上自衛隊
高等工科学校生徒

自衛隊福島地方協力本部

15歳から17歳未満の男子が対象です。入校と同時に特別職国家公務員になり、通信制の高等学校教育を受けながら将来自衛隊の技術陸曹を養成する制度です。

◎一般採用試験

受付期間

11月1日(火)～
平成24年1月6日(金)

◎推薦採用試験

受付期間

11月1日(火)～
12月16日(金)

※どちらの試験についても、

相談

戦傷病者・戦没者遺族相談員

福島県保健福祉部

10月1日付けで、次の方が厚生労働大臣より戦傷病者・戦没者遺族相談員に任命されました。戦傷病者(戦没者遺族)の恩給・各種給付金に関することなどの援護全般や生活に関する事、何でもご相談ください。

戦傷病者相談員

星 信之助(ほし・しんのすけ)

矢吹町字大和内125

白河市・西白河郡・東白川郡担当

戦没者遺族相談員

下重 連(しもじゅう・はじめ)

棚倉町大字寺山字守崎46

東白川郡担当

問い合わせ

福島県保健福祉部

☎024(521)7166

行政書士無料相談会

福島県行政書士会 県南支部

相続・遺言・成年後見について、農地転用などの許認可手続きについて、その他どこへ相談していいかわからないことなどお気軽にご相談ください。

日時

11月27日(土)

午前10時～午後3時

塙第1コミュニティ消防センター

問い合わせ

福島県行政書士会 県南支部

☎0247(26)1927

税理士による災害に関する税の無料相談会

東北税理士会 白河支部

東日本大震災でご自宅などに被害を受けられた方を対象に、税の無料相談会を開催します。

日時

11月26日(土)・27日(日)

午前10時～午後4時

会場

○白河市産業プラザ・人材育成センター
(白河市 中田140)

○須賀川市産業会館
(須賀川市 花岡34-2)

※いずれの会場も事前予約制。

問い合わせ

東北税理士会 福島県支部連合会

☎024(534)3907

土・日・祝日を除く
午前9時～午後4時30分

お知らせ

講演会

「思春期青年期の心に寄り添うために」

県南保健所

思春期青年期の心の動きやコミュニケーションの取り方などについて考える講演会を開催します。思春期青年期の

お子さまをお持ちの方、ひきこもりやニートで悩んでいる方、関心のある方、ぜひご参加ください。

日時

11月22日(火)
12月20日(火)

いずれも午後1時30分～

会場

サンフレッシュ白河

(白河市 久田野字城内31)

申し込み・問い合わせ

県南保健福祉事務所(県南保健所) 保健福祉課障がい者支援チーム
☎0248(22)5649

※ひきこもりについての相談を随時受け付けています。

献血・骨髄ドナー登録会

健康福祉課

もし、自分の家族や友人だっ

たら・・・そんな思いが、だれかの命を救うことになりま

日時

11月23日(水)
午前9時～正午
午後1時～午後3時

場所

塙町産業祭会場
(塙小学校前)

問い合わせ

健康福祉課健康推進係
☎(43)2115

暮らしと仕事に大きな安心を！
求職活動中の方を支援します

ふくしま求職者総合支援センター

求職活動中の生活と就労などのご相談に応じて、関係機関と連携してさまざまな支援を行います。

①生活資金に関する相談

おくやみ申し上げます

9月16日から10月15日までの届け出亡くなられた方

氏名	年齢	住所
寺島 修治	85歳	白河市根代
藤成 キフ	82歳	白河市根代
小野 愛子	86歳	白河市山荘
菊地 肇	85歳	白河市香根
鈴木 恵司	76歳	白河市香根
青砥 ツク	94歳	白河市上庄
緑川 金廣	87歳	白河市上庄
川 勇文	94歳	白河市上越
佐川 正肇	88歳	白河市上越
鈴木 トシマツ	78歳	白河市常世
藤田 小松	90歳	白河市常世
薄井 小佐	80歳	白河市常世

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口
に申し出てください。
※「こんにちは赤ちゃん」は23ページに掲載してあります。

全ての方について申請が必要です

子ども手当

10月分から子ども手当が変わりました。これまで子ども手当を受け取っていた方も含めて、全ての方について申請が必要になります。



中学生以下のお子さんがある世帯には申請に関する案内を送付しましたので、お早めに手続きをお願いします。

10月分からの支給額は、次のように変わります。

■手当の月額
平成23年10月分～平成24年3月分
①0歳～3歳未満 15,000円(一律)
②3歳～小学校修了前 10,000円(第3子以降は15,000円)
③中学生 10,000円(一律)

■10月分以降の支払月
・10月分～1月分 平成24年2月
・2月・3月分 平成24年6月

■申請が必要
10月分から子ども手当を受け取るためには、支給対象かどうかの審査が必要になります。

これまで受け取っていた方を含め、対象のお子さんを持つ全ての方は申請が必要になります。

■問い合わせ
健康福祉課福祉係 ☎43-2115

場所

ホテルサンルート白河

■事業主の皆さまへ

障害者雇用についてご検討いただき、面接会にご参加ください。ご参加の申し込みが重要です。

※求人票の提出など事前の申し込みが必要です。

■就職を希望する求職登録中の障害者の皆さまへ

企業の採用担当者と直接話ができる良い機会ですので、ぜひご参加ください。

申し込み・問い合わせ

ハローワーク白河
求人・専門援助部門
☎0248(24)1256

水郡線全線開通77周年記念まつり

水郡線活性化対策協議会

今年7月、公募により愛称

名が「奥久慈清流ライン」と決定された水郡線。12月4日に全線開通77周年を迎えます。これに合わせて、記念まつりを開催します。

日時

12月11日(日)

午前9時～午後4時(予定)

場所

磐城石川駅構内など

主な内容

○福島県沿線などの物産販売
○臨時列車リゾートトレイン撮影会

問い合わせ

○子ども駅長制服撮影会
水郡線活性化対策協議会事務局(石川町役場総務課内)
☎0247(26)9114

TOWN TOPICS



収穫の秋を満喫

—湯悠ゆったり埴まるごと体験ツアー・練馬区民—

埴町と交流を深めている東京都練馬区の区民15人が10月1日(土)～2日(日)に来町し、常世北野地内の田んぼで稲刈り体験を行いました。これは、常世アグリネットワーク実行委員会(生方初男会長)が平成19年度から行っている事業で、5月の田植え、7月の草取りに続き今年3回目の実施になりました。参加者は、鎌による手作業のほかバインダーによる稲刈りも体験。実りの秋を実感しました。その後、片貝地区で高原大根の収穫も楽しみ、埴の自然を十分に満喫していました。



おいしい「おもち」ができました

—埴小学校5年生「田んぼの学校・収穫祭」—

埴小5年生が稲作づくりに取り組んだ「田んぼの学校」。最終となる収穫祭が10月25日(火)、同校で行われました。5年生児童34人と保護者、台宿・水と資源を守る会が参加。県南農林事務所職員と障がい者就労サポートセンターウッドピアはなわの通所者を招いて交流しました。児童たちは、収穫したコガネモチをウスとキネを使ってつきあげ、全員で会食。収穫の喜びを味わいました。また、感謝の会が行われ、お世話になった方々へ感謝の気持ちをこめて、児童たちが音読・合奏の披露を行いました。



原子力損害賠償に向けた取り組みを説明

—東京電力による住民説明会—

東京電力株式会社郡山補償相談センターによる「原子力損害賠償等に関する住民説明会」が10月11日(火)、埴町公民館で行われ約50人が出席しました。説明に先立ち、同センター職員が今回の原発事故・放射能問題について謝罪。その後、原発事故の収束に向けた取り組みおよび本賠償に向けた取り組み状況を説明しました。質疑応答では、農業関係者などが次年度の生産についての不安などを訴えました。同センターには、被害を被った方への誠意ある対応、きめ細やかな補償が求められます。

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。
取材に伺います。
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、
総務課☎43-2111までご連絡ください。



①お母さんこっちだよ(埴幼・ドキドキハラハラだるまちゃん)
②早くしないと負けちゃうよ～(埴幼・タオルでホイ!!) ③コーナーを上手にまわったよ(めだか保・かけっこ) ④ぼくたち魔女だよ(埴保・魔女の宅急便) ⑤バイキンマンをやっつける(埴保・がんばれちびっこアンパンマン)

思い出たくさんできたよ

—埴保育園・埴幼稚園・めだか保育室 それぞれ運動会を開催—

埴保育園は10月1日(土)園庭で、埴幼稚園は10月8日(土)埴町営体育館で、めだか保育室は10月16日(日)埴農村勤労福祉会館でそれぞれ運動会が開催されました。園児たちは、この日のために一生懸命練習した演技・競技を力いっぱい行っていました。ま

た、親子種目も数多く行われ、親子仲良く演技・競技を行いました。家族たちからは盛んな声援が送られ、会場内は皆さんの熱気と笑顔であふれていました。参加した園児たちは、運動会を開催できることに感謝しながら楽しい一日を過ごしました。



地域の放射線量を知るために

—各行政区への放射線量測定器貸与・測定調査説明会—

各行政区に対する空間放射線量測定器の貸与および測定調査説明会が10月27日(木)、埴農村勤労福祉会館で行われました。各行政区長が出席して行われ、担当課から町の状況や測定器についての説明がありました。今回、各行政区に測定器1～2台を貸し出し、地域の現状を把握し、ホットスポットがあった場合、除染計画に役立てていくことを目的に調査を実施します。また、農産物などの放射性物質測定の実施についても説明がありました。行政・町民一体となった取り組みが求められます。

お待ちかね、あなたの出番です。
204
シリーズ



若森すみゑさん
(台宿)
職業 会社員
趣味 お茶 音楽 草花鑑賞
好きな言葉 「感謝」

塙町に移り住んで

会社の転勤で、塙町にお世話になって38年になります。当時はたぶん、夫婦とも岐阜県出身は私も最初だと思えます。帰宅しますと、福島は雪が多いし寒いでしょうと必ず聞かれます。すかさず、私の生まれ育った所と気候が似ていると言いますと、皆さん一様に驚かれます。方言は多少分からないことがあるけれど、何となく分かるよという納得してきます。

「東京塙会」から こんにちは

No.94



高島 禮子さん
東京都板橋区在住
(旧姓:大縄、本町出身)

山と川と花のある町

「ふるさとを求めて花いちもんめ、あの子が欲しい、あの子じゃ分かんない」今日も塙の路地裏から、元気な子どもたちの笑い声が聞こえてきます。戦禍から立ち上がり、高度経済成長時代への階段を上り始めた昭和30年代、町には子どもたちの笑顔があふれていました。

塙町本町の実家前の白瀧不動尊は、子どもたちの格好の遊び場。3月に入り、空気が暖かくなると、体中がうずうずして山へ入ります。枯れ草の間から薄緑の頭をのぞかせているフキノトウを見

松岡の社宅に越したときは、人の交流がなく、郵便配達の方、ヤクルトの方が来られるのを心待ちにしていた。やがて、子どもを通して友達もでき、次第に塙町に解けてきました。何年かは、当然風習・人間性も違いますが、誤解し誤解され落ち込みましたが、主人に「順応性のない人間はどこへ行って駄目だ」と諭されました。

そんな私も、地域の方の支えもあり環境になれてきました。また、趣味を通して皆さまに学ぶことが多々あり、本当に巡り合わせに感謝をしています。

東日本大震災の被害を知り、多少のことで弱音を言ったらいけないと痛感し、そして絆ということもとても大切だと思ったところ、福島民報8月4日付けの健康歳時記に、人に優しくすると未病ホルモンが分泌され、自分だけでなく、相手の脳に良い影響があると書かれていました。なかなか難しいですが、私も心掛けたいと思います。

■今回は藤田律子さん(代官町)です。

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

つけ、カタクリの花を探して、山中を駆け巡ったものです。

そのうちゼンマイ、ワラビ、タラノメなども顔を出し、田んぼにはセリやナズナも・・・幼いころから大地がもたらしてくれる自然の滋味に親しむことができたのは、とても幸せでした。

当時、久慈川の周辺にはホタルも飛び交い、夏の夜は虫かご、うちわを手にホタルと川上川が合流するあたりは川幅も広く、水位も深くなっているの、お天気さえ良ければ、友達と誘い合っては川遊びに興じたものです。帰りには、畑で野菜の手入れをして

出合い

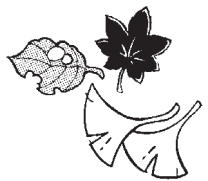


金沢 宏さん
(台宿)
趣味 会社員
趣味 ソフトボール
好きな言葉 「一生懸命」

皆さん、こんにちは。ついに、私のところへ順番が回ってきてしまいました。何を書こうかと考えています。結婚して今年で19年になります。台宿へ来たころ(婿です)は、地域の消防団や青年会に入らなかった。知り合いもあまりいませんでした。あるとき、地域の運動会があり、二次会が家で行われました。そのとき、ある人から地域の草野球チーム(後に、ソフトボールに変更)に誘われました。それがきっかけとなり、いろいろな行事などに参加して子ども会などの役員をするようになって、いろいろな方と出会うことができました。地域の集まりにも参加するこ

とが多くなりました。今では、野球に誘ってくれた方は、現在私の師匠です。ただ、今はソフトボールも年一回(町の親善球技大会)に参加するだけとなってしまいました。でも、今年は準優勝することができ、反省会はずいぶん盛り上がりました。また、私には子どもが3人(高2・中3・小3)おりますが、3人ともバスケットボールをしています(小3の娘は、今年の7月から始めています)。その中でも、たくさんの出合いがありました。各大会や練習試合に出かけて、子どもたちを応援して、その地域の方々と交流を深めています。たまに、試合の後や遠征(二泊)に出かけたときにお酒を飲んだりして、交流を深めています。親睦を深めるには、一緒にお酒を飲むのが手取り早いと思います。その中で失敗も数々ありますが、私は、これからの成長とともに自分自身も成長していきたいと思

■今回は青砥和彦さん(上石井)です。



いる祖父母の姿を見つけ、トマトやキュウリをねだり、丸ごとガブリと・・・強烈な夏の日差しの中で食べたあの味は、いまだに忘れられません。

雪も多かった子ども時代、御不動様に雪が積もると、待ってましたとばかりソリを持ち出して急斜面を滑り、水郡線の線路を乗り越え、道路を横切り、民家の庭先までも滑り降りるときの痛快なこと・・・今年3月、故郷福島に起こった未曾有の大震災・原発事故。テレビになじみの深いあの町、この町の名前が出るたびに、心を痛めています。私たちの心と身体を育んでくれた故郷の青い山、清き流れがいつまでも変わることなく、子どもたちの世代へと引き継がれますように、東京の地で日々祈っております。

(今回は、神奈川県海老名市在住の鈴木碓子さんです)

心温まる善意ありがとうございます
(10月分・義援金は除く)

- 保住 富晴 様 (東京都八王子市) 10,000円 (ふるさとづくり寄付金)
- 緑川 孝司 様 (材木町) 50,000円 (交通安全のために)
- 塙小学校5年生児童一同 様 新米30kg。(養護老人ホーム米山荘へ)

●休日の当番医院

11月6日	和田 医院 ☎ 33-2012	11月27日	東白川中央病院 ☎ 33-3263
11月13日	東館診療所 ☎ 46-3165	12月4日	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
11月20日	大木 医院 ☎ 33-2424	12月11日	塙厚生病院 ☎ 43-1145
11月23日	金澤 医院 ☎ 46-2312	12月18日	木村 医院 ☎ 46-3528

こんにちは赤ちゃん
9月16日から10月15日までの届け出
出生児名 父・母 月/日住所

寺嶋 悠青 貴広 恵 9/12 台宿
鈴木 陽菜 政満・沙智恵 9/16 柳町
松本 結愛 好之・悦子 10/6 真名畑

※「おくやみ申し上げます」は19ページに掲載してあります。

7 COLORS

まちの輝く人

No. 1

このコーナーでは、さまざまな分野で頑張っている人・輝いている人を毎月紹介していきます。

働くお母さんたちの手助けになりたい地域の皆さんや子どもたちの笑顔に支えられ「創立27年」

めだか保育室・園長 西郷 桂子 さん

PROFILE: さいごう・けいこ
伊香在住・栃木県宇都宮市出身。保育士歴32年。郡山女子短大卒業後、郡山市内の保育園に3年、塙保育園に2年勤務。その後、昭和59年4月に「めだか保育室」を開園。



元気いっぱい・笑顔いっぱいの園児たちと先生

「先生は私だけ、園児3人でスタート。塙町にきた当初、町の方が温かく迎えてくれ、協力していただいたおかげで開園できました」と話してくれた西郷さん。昭和59年4月、本町にあった借家で開園し、その翌年(昭和60年6月)、現在の場所(大町4-4-3)に新保育室が完成。同年7月に名称を「めだか保育室」としました。めだかの歌にあるように、園児・職員が互いに勉強しながら育っていくことを願って決めたそうです。

生後3カ月から保育。現在の園児数は64人で、通園(学)前・降園後(放課後)と夏・冬休みの幼稚園児と小学児童の受け入れ

も行っています。園舎内には畳が敷きつめられていて、これは「家庭的な雰囲気の中で集団生活を学ばせたい」という思いで、開園当初から変わっていません。「地域・保護者の皆さん、一緒に働いている職員、そして子どもたちの笑顔に支えられ今までやってこれました。感謝の気持ちでいっぱいです」 今日までの道のりは決して簡単なものではなかったはずですが、そんなことを感じさせず、終始笑顔でインタビューに答えてくれた西郷さん。園児たちや職員も、そんな西郷さんの人柄にひかれるからこそ、今の「めだか保育室」があるのだと感じました。

●町の人口 9,878人(10月1日現在)

男性 4,882人(-5) 世帯数 3,299戸(-6)
女性 4,996人(-11) ()内は前月比
※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

10月、片貝小の学習発表会を取材させていただきました。内容が素晴らしく、会場は感動の渦につつまれました。最後は、私も含めみんな涙していました。素晴らしい劇を演じることができたのは、先生による熱心な指導と、学ぼうとする児童の姿勢があつてこそだと思いました。「この学校には、教育の原点があります」以前、片貝小の先生を取材した際、聞いた言葉を思い出しました。片貝小の子どもたち、今年も感動をありがとうございました。
編集後記
関根宏二



●町長と町を語ろうよ いつでもご連絡ください

町は、町民の皆さんの手で支えられています。町長と気軽に話し合い、あなたのご意見をお聞かせください。なお、出張中などで町長が不在のときもありますので、町長と話がしたい場合には事前にご連絡をお願いします。

■問い合わせ 総務課総務係 ☎43-2111

●今月の納税等

固定資産税 第4期
国民健康保険税 第5期
後期高齢者医療保険料 第4期
介護保険料 第5期

発行・編集／塙町役場
印刷／佐藤印刷所
〒963-1549
福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FAX (0247)431211
TEL (0247)431216